

麻疹（はしか）に注意！

麻疹（はしか）とは？

麻疹ウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症です。
2025年以降、国内における患者報告数が急激に増加しており、
海外渡航歴がない方の感染も確認されています。

2026年
大幅に増加

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
全国	186	279	744	10	6	6	28	45	265	87※1
神戸市	0	0	41	0	0	1	1	3	1	1

※1 2026年3月4日時点（国立感染症研究所）

◎症状

- 潜伏期間：10～12日間（最大21日間）
- 38℃前後の発熱や咳、鼻水、目の充血などの風邪のような症状が2～4日続きます。
その後、少し解熱し、再び高熱（39～40℃）となるとともに全身に発疹が広がります。
（発疹は耳の後ろから顔、体幹、手足の順に広がります）
- ※予防接種を1回だけ接種している等、麻疹ウイルスへの免疫が不十分な場合は
上記のような典型的な症状がみられないことがあります（修飾麻疹）。
- 肺炎や脳炎など重い合併症を引き起こすこともあり、麻疹ウイルスに感染後、数年から十数年以上経過してSSPE（亜急性硬化性全脳炎）を発症する場合もあるため注意が必要です。
- 基本的には、発熱に対する解熱剤等症状に応じた治療を行います。



◎感染経路

- 空気感染、飛沫感染、接触感染
- 感染力が非常に強く、症状が出現する前から感染力があります。
- 免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ100%発症すると言われています。

◎予防方法

- 麻疹は感染力が強く、空気感染するため、手洗いやマスクのみでは予防ができません。
予防接種が最も効果的な予防法です。
- 定期接種の対象となる方は、期間内に2回の接種をできるだけ早い時期に受けてください。

【定期接種】（接種費用は無料）

第1期（1回目）：接種日時点で1歳の誕生日前日から2歳の誕生日前日までの方

第2期（2回目）：接種日時点で5歳から6歳で小学校就学前の1年間にある方



◎麻疹のような症状がある時は

- 母子手帳で予防接種歴を確認してください。
- 事前に医療機関に電話等で麻疹の疑いがあることを伝え、医療機関の指示に従ってください。
- 受診の際には、可能な限り公共交通機関の利用を避けてください。

海外渡航される方へ！

- 麻疹は世界で流行している感染症です。
国外における麻疹流行に伴い、国内でも海外からの麻疹輸入例が増加しています。
- 海外に行く前に
＊麻疹の予防接種歴を母子手帳などで確認しましょう。
＊過去に一度も予防接種を受けていない方や、接種歴が1回のみの方は、
接種を検討してください。任意での接種が可能です。（費用は全額自己負担）
- 帰国後2週間程度は、麻疹発症の可能性を考慮して健康状態に注意してください。



神戸市ホームページ

麻疹

で検索



神戸市HP